

執筆者紹介（掲載順）

執筆者

- ①大学院における所属と職位、②専門分野、
- ③大学院における主な担当科目、④教育・研究業績、地域貢献などの紹介

岡田美也子

- ①国際人文学部国際文化学科・人文科学研究科 教授
- ②日本中世文学
- ③日本文学史、日本の文学（古典）、国語科教育法
- ④主に中世説話と和歌世界の研究。房総と文学。「上総国山辺郡の赤人伝承の背景—現地資料の側から—」『城西国際大学紀要』30(2), 1-20, 2022、「為顕流の古今集古注釈および秘伝における赤人上総国山辺郡出身説に関する考察—その成立をめぐって—」『城西国際大学大学院紀要』(23), 1-23, 2020

西口 慶一

- ①薬学部医療薬学科 准教授
- ②生化学、分子生物学
- ③分子生物学、放射薬品科学、生命科学、生理化学A、生物系演習など
- ④研究テーマ：進化医学の視点から考える感染症・遺伝子疾患・心疾患の新しい治療薬の開発

主要業績

1. Fukushima T, Taniguchi E, Yamada H, Kato K, Shimizu A, Nishiguchi Y, Onozato M, Ichiba H, Azuma Y: Anti-proliferative effect of Fe (III) complexed with 1-(2-hydroxy-3-methoxybenzaldehyde)-4-aminosalicylhydrazone in HepG2 cells. *Biometals*. 28(4): 669-77, (2015).
2. Nishiguchi Y, Tomita T, Sato K, Yanagisawa M, Murakumo K, Kamisako H, Kaneko A, Hiruta N, Terai K, Takahara A and Okada M: Examination of the hearts and blood vascular system of *Eptatretus okinoseanus* using computed tomography images, diagnostic sonography, and histology
Int J Anal Bio-Sci Vol. 4, No. 3 (2016)
3. Yoshikazu Nishiguchi, Nobuyuki Hiruta, Kensuke Terai, Sadahiro Kamiya, Hiroshi Ihara, Sachiko Kiuchi, Michiko Goromaru-Shinkai, and Jun Kuroda: Examination of the hearts of *Eptatretus burgeri* using histological analysis. *Journal of Japanese Society for Extremophiles*, Vol.10, 2-9 (2022)

詳しい業績

<https://researchmap.jp/2491>

社会貢献活動

- 1) 高大連携授業 千葉県立東金高等学校 課題研究の授業 (2018～)
- 2) ①親と子の科学教室 (市原市ちはら台自治会) タバコの害について・お茶の実験教室 (2019.8.18) ②城西国際大学薬学部での私の研究紹介：進化医学の視点から考える心疾患・感染症の新しい治療薬の開発 (2024.2.16) ③親と子の夏休み子供実験教室 (メダカの遺伝子鑑定) (2025.8.19)
- 3) 高校出張授業 薬学で必要な物理・数学と、私の研究 (進化医学) について (2019.10.29)・(2019.11.28) 他、多数
- 4) 生物試料分析科学会、評議員・編集委員 (2004.4～現在)
International Journal of Analytical Bio-Science 評議委員・編集委員 (2004.4～現在) 理事就任 (2025.4～)
日本ワnhヘルスサイエンス学会 評議委員 (2018.4～)

渋谷明日香

- ①薬学部医療薬学科 助教
- ②生物物理、構造生物学
- ③薬学基礎生物学、生理化学A、情報メディア演習、生物系実習など
- ④研究テーマ：構造の観点から行うタンパク質と薬剤の相互作用解析
主要業績：

1. A. Shibuya, A. Suzuki, N. Ogo, J. Sawada, A. Asai, H. Yokoyama, Crystal structure of the motor domain of centromere-associated protein E in complex with a non-hydrolysable ATP analogue. FEBS Lett., 1-11 (2023).
2. M. Usami, K. Ando, A. Shibuya, R. Takasawa, H. Yokoyama, Crystal structures of human glyoxalase I and its complex with TLSC702 reveal inhibitor binding mode and substrate preference. FEBS Lett. 596, 1458-1467 (2022).
3. A. Shibuya, N. Ogo, J.-I. Sawada, A. Asai, H. Yokoyama, Structure and comparison of the motor domain of centromere-Associated protein E. Acta Crystallogr. Sect. D Struct. Biol. 77, 280-287 (2021).

詳しい研究実績：<https://researchmap.jp/asuka-shibuya>

北村 昭夫

- ①薬学部医療薬学科 助教
- ②細菌学、感染症学
- ③微生物学A、微生物学B、免疫学、生理化学B、薬物治療学Dなど
- ④研究テーマ：微生物の薬剤耐性機構及び生理活性に関する研究

主要業績：

1. Matsui H, Eguchi M, Ohsumi K, Nakamura A, Isshiki Y, Sekiya K, Kikuchi Y, Nagamitsu T, Masuma R, Sunazuka T, Omura S., Azithromycin inhibits the formation of flagellar filaments without suppressing flagellin synthesis in *Salmonella enterica* serovar typhimurium, *Antimicrob Agents Chemother.* (2005), 49(8): 3396-403.
2. Otsuka J, Kondoh Y, Amemiya T, Kitamura A, Ito T, Baba S, Cui L, Hiramatsu K, Tashiro T, Tashiro H, Development and validation of microarray-based assay for epidemiological study of MRSA, *Mol Cell Probes.* (2008), 22(1): 1-13.
3. 網中真由美、桑原京子、北村昭夫、東出正人、三澤成毅、近藤成美、小林寅、菊池賢、平松啓一、呼吸器感染症の原因となる臨床分離菌に対する gemifloxacin の抗菌力、*日本化学療法学会雑誌* (2008)、56(1)：16-20
社会貢献活動：日本口腔ケア学会、評議員 (2022.3～現在)

吉久保匡甫

- ①薬学部医療薬学科 助教
- ②医療薬学
- ③病院・薬局事前学習、薬理学、アカデミック・スキルズ、医療薬学基礎ゼミ等
- ④主要業績

1. Masatoshi Yoshikubo, Kimihito Tashima, Masaki Raimura, Yuto Watanabe, Yukiko Noma, Syunji Horie: Daikenchuto, a Traditional Kampo Medicine, Facilitates Mucosal Hyperemic Responses through Activation of TRPA1- and TRPV1-Expressing Sensory Nerves in Rat Stomach, *Planta Medica International Open.* 9(1): e123, (2022).

地域貢献

- ・東金市地域ケア会議 (2023.5.16) ・ (2023.7.18) ・ (2024.5.28) ・ (2024.9.17)
- ・大網小学校薬物乱用防止教室 (2024.6.21)
- ・千葉県地域医療連携推進委員 (2023.8～)

- 石谷 昌司 ①観光学部 准教授
②教育学（英語教授法／TESOL）、宿泊業への人材育成
③English for Tourism、Service Management、ホテル・旅館ビジネス、インターンシップ（長期）、観光ゼミナール、観光の現在と未来など
④英語教授法、宿泊業への人材育成、産学連携インターンシッププログラムの設計および実施など
詳しい研究業績：https://researchmap.jp/masashi_ishitani
- 岩本 英和 ①観光学部 教授
②社会学（観光行動論）、MICE
③観光行動論、観光ビジネス研究、観光ゼミナール、ホスピタリティ・マネジメント
④Iwamoto, H. (2023). Unraveling Attendees' Needs: A Comparative Study of Online and On-site Participation in International Conferences in the post-Corona Era. *HAI Letters on Business and Decision Science*, 3, 1-8.
- 林 千賀 ①国際人文学部国際交流学科 教授
②語用論、日本語教育
③グローバルコミュニケーション演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、日本語教育研究（意味論・語用論）、グローバルコミュニケーション研究（異文化間コミュニケーション論）、国際日本語学研究指導
④〔共著〕『新・はじめて日本語教育 基本用語事典 日本語教育能力検定試験対策』アスク出版（2019）、〔共著〕『おもてなしの日本語 基本編』アスク出版（2020）など、2022年度より山武市外国人児童生徒日本語支援のためのゼミ生による交流会の指導、支援員へのアドバイスなど担当。
- 萩原 幸司 ①国際人文学部国際文化学科 准教授
②言語学、日本語学、日本語教育学
③日本語の文法A、日本語学概論A、異文化適応論、グローバルコミュニケーション基礎論（研究法・調査法）、日本語教育研究（分野別日本語教育論）、グローバルコミュニケーション研究（言語学）、研究法概説（研究資源探索・論文執筆）、日本語教育学特論A、その他演習、研究指導等
④ヨーロッパ日本語教師会（AJE）SIGであるヨーロッパ日本語教育学研究所（EIJaLE）OJAE実践研究グループとして研究及び教師研修活動、一般社団法人外国人日本語能力検定機構にてJLCT外国人日本語能力検定総監修など。

- 七井誠一郎 ①経営情報学部 教授
②国際経営論
③国際経営論、人事労務管理論、国際マーケティング論
④「産学連携による航空人材の育成の課題と展望—成田国際空港を臨む国際大学とANA総合研究所の取り組みから—」（共著）七井誠一郎・山下俊一『城西国際大学紀要第33巻第1号』2025年3月 1-22頁
- 山崎 督 ①経営情報学部 教授
②中小企業経営、マーケティング論
③中小企業論、経営学総論、経営戦略論Ⅰ、戦略的マーケティング論
④「中小製造業におけるブランディング期待効果と製品分類間の相違」実践経営学会『実践経営62』2025年5月
「中小企業経営者の経営上の不安感から見るキャッシュ・コンバージョン・サイクル 理論の矛盾」日本販売促進学会『紀要論華2022年度版』2023年3月
- 松田 世治 ①経営情報学部 准教授
②経営組織論、経営戦略論（ターンアラウンド戦略）
③マーケティング論、経営組織論、経営戦略論
④「経営系学部におけるグローバルビジネス人材育成のための産学連携教育の強化」（共著）『城西国際大学紀要』第25巻第1号、2017年3月
- 吉城寺尚子 ①人文科学研究科 教授
②西洋美術史、表象文化研究
③ジェンダー研究：文化A、女性学演習
④出版：「イエスの地上の父 聖ヨセフのイメージに関する一考察」（『交差する視線 美術とジェンダー2』所収）、「魔女イメージの変奏 北方の絵画と版画より」（『美術とジェンダー 非対称の視線』所収）。講演：「レニ・リーフェンシュタールとスーザン・ソントグ：「ファシズムの魅力」をめぐって」「『フランケンシュタイン』における父と子」「美術とジェンダー ヘラクレスの〈女装〉」「視覚芸術と性」（城西国際大学女性学連続講座）、「表現する女性たち エリザベト・ヴィジェール・ブラン、メアリ・シェリー、レニ・リーフェンシュタール」（千葉市男女共同参画講座）など。